

令和2年度 第1回 岡山県河川整備検討委員会 議事要旨

日時：令和3年3月22日（月） 10:00～12:15

場所：岡山県青年館 2階 大ホール

議題

一級河川高梁川水系中上流ブロック河川整備計画（変更原案）について

審議結果

意見

- ・ 河川整備により一定の治水効果はあるが、一方で整備により遊水池的な貯留の効果が失われている側面もある。
- ・ 今後の気候変動の影響等も踏まえ、流域治水に関する取り組みを記載してはどうか。

回答

- ・ 気候変動に伴う水害の激甚化・頻発化が懸念されることから、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体でおこなう「流域治水」に関する取り組みを変更原案に追記する。

意見

- ・ 植生の復元やオオサンショウウオの繁殖地等を考えながら工事にあたること。

回答

- ・ 植生及び貴重種は現地施工の段階で対応する。

意見

- ・ 川ごみの問題は海ごみの発生抑制に重要であり、発生源を適切に管理する必要がある。

回答

- ・ 河川の流水を阻害する場合は緊急度に応じて対応する。